

国際ロータリー第2590地区 川崎百合丘ロータリークラブ

Weekly Report

2013~2014年度

平成26年5月27日(火) 第**1721**回例会

会長 小塚 良雄 幹事 中村和広会報 中村和広



例 会 日 毎週火曜日 12:30~13:30 例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300 川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/

第1721回例会記録 平成26年5月27日(火) 42/46回

<点鐘>

小塚会長

<ソング> 四つのテスト

<会長報告>

小塚会長

先週の家族会ご苦労様でした。とても楽しい会になりました。先日の日曜日にラオスフェスティバルに行ってまいりました。友好協会の方をはじめ、様々な方にお会いすることができ、段々ラオスへの国際奉仕が実感できました。

以下、会長報告です。

- 第24回日本ロータリー親睦ゴルフ 北海道大会の案内
 6/23(月)7:45~ ツキサップゴルフクラブ
- 2.6/10(火) 第2590地区第3グループ片寄優子ガバナ ー補佐と中村憲一次年度ガバナー補佐ご来訪
- 3. 平成26年度川崎市文化賞等候補者の推薦について (依頼)
- 4. 芸術の街研究会より「文化の風春コンサート」報告と引続きの協力のお願い

<幹事報告>

中村幹事

*例会変更 川崎とどろきRC 川崎中RC 川崎中原RC

*その他

・6月ロータリー為替レート 1\$=102円

・タイ北部の子ども達への就学支援へのご協力をお 願いいたします。

<二コ二コ委員会>

阿久澤委員

小塚会長→「先日のラオスフェスティバルに参加し、その盛況ぶりに感動しました。駐日ラオス大使や友好協会役員、KADVOのメンバーと交流し、当クラブの国際奉仕活動の手掛かりとなりました」。中村幹事→「鵜飼会員、浅野会員、本日の卓話よろしくお願いいたします」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、安藤亨会員、安藤志子会員、井上久会員、井上勇会員、鴨志田会員、北島会員、井上免会員、中島眞一会員、大矢会員、親松会員、尾崎会員、佐藤会員、関山会員、鈴木文夫会員、鈴木清会員、玉井会員、碓井会員、渡邊会員、山口会員、結城会員、浅野会員、鵜飼会員、阿久澤会員。

<出席委員会>

碓井委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1721回	38	31	7		81.58%
第1720回	38	30	8		78.95%

第1723回 6月10日 本年を省みて 国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕委員会の各委員長

第1724回 6月17日 本年を省みて 会長

第1725回 6月24日 移動例会 会長・幹事ご苦労様会

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<二コニコ・財団・米山委員会>

	4	门	累計		
-3-3	27件	27,000円	1,038件	1,141,054円	
財団	0件	0円	35件	426,000円	
ベネファクター	0件	0円	2件	200,000円	
米山	0件	0円	34件	485,700円	

本日のプログラム

<会員卓話>

■鵜飼光美会員

4月に入会し、はや2ヶ月になりました。自己紹介をかねてお話させていただきたいと思います。私の名前は光に美で「ミツミ」といいます。おそらく珍しい名前だと思います。同じ名前の人には今まで会ったことがありません。私は、現在SMBC日興証券におります。社名や親会社が変わったりしていますが、会社自体は変わっていません。24年目になります。よくなぜ証券会社に入ったのかと聞かれます。祖父が商売をしている関係もあり、幼い頃からラジオから流れてくる株情報を身近に接していたせいもあるかもしれません。幼稚園の時に、祖父に言われて進められた株の動きを方眼紙に書くことがきっかけでした。小さな頃から好きだったから、というのが正直なところです。小学校の頃から場立ちに憧



■浅野和人会員

大阪万博が開催された年に横浜で生まれました。 地元で大学までおりまして、生粋の「はまっこ」で す。縁あって川崎信用金庫に勤務し、現在は、新百 合ヶ丘に浸かっています。

中学校時代はテニス部で、珍しくテニスコートが 学校にあり練習にはしっかり集中できました。1年生 は球拾いが仕事で、球が一つなくなるとグランド十 周というハードな内容でした。そこで忍耐や仲間意識が育ったのだと思います。バブルがはじけた後の厳しい時期に就職しました。営業店から本部を経験して、現在は新百合ヶ丘に配属されています。妻と12月に生まれた娘が家族です。平日は朝早く夜も遅い為、最近は娘の寝顔以外は見ることができませんが、土日は育児に励んでおります。しかし、平日5日で娘が私を忘れてしまうようで、少し寂しいです。

私のことはこれくらいにして、信用金庫について お話したいと思います。本部にいた時に書いた論文 を要約してご紹介します。

信用金庫の誕生は、満州事変・金融恐慌・太平洋戦争といった激動の歴史を通じて長らく存在していた恒常的な資金不足に端を発っする。当時の日本経済は、戦後の復興を図る為、資源や資金は基幹産業に集中特化されていた。そのため地元企業や地域住民には資金が回らず、深刻な資金不足に陥り大きな社会問題にまで発展した。それらの資金需要を満たす新たな金融機関待望論が湧き上がる中、地域社会を支える地域住民と中小事業者のための専門金融機関、そして地域社会との共存共栄や相互扶助を図ることを目指した共同組織の金融機関として信用金庫はスタートした。

地域に根ざし地域との係わり合いを強めるといった意味合いでは、株式会社では適切ではないとい

うことで創設された機はいったのポリシャでも受け継がれてりまったも受け継がれてりまった。これはロータがあると思いますので、緒と思いまなんとご一緒といます。



◇小島久雄会員より

介護関係の仕事をしていますので、介護の世界では、相当量以上の情報を持っていると思います。介護の関係で何か公平な意見が必要となった場合は、私にご相談ください。